

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

アクリル酸 n-ブチルの藻類 (*Selenastrum capricornutum*) に対する生長阻害試験

試験番号

1999-生09

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 201「藻類生長阻害試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質: アクリル酸 n-ブチル
- 2) 暴露方式: 止水式, 振とう培養 (100rpm) (密閉容器使用)
- 3) 供試生物: *Selenastrum capricornutum* (ATCC22662)
- 4) 暴露期間: 72時間
- 5) 試験濃度 (設定値):
対照区, 0.1, 0.32, 1.0, 3.2, 10 mg/L
公比; 3.2
- 6) 試験液量: 100 mL (OECD培地) / 容器
- 7) 連数: 3 容器 / 濃度区
- 8) 初期細胞濃度: 1×10^4 cells/mL
- 9) 試験温度: 23 ± 2 °C
- 10) 照明: 4000 lux (±20%の変動内, フラスコ液面付近) で連続照明
- 11) 分析法: HPLC法

結 果

1) 試験液中の被験物質濃度

被験物質の測定濃度が開始時において設定値の±20%以内であり，下記の生長阻害濃度の算出には設定値を採用した。

2) 生長曲線下面積の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度 EbC50(0-72) : 0.887 mg/L (95%信頼区間 : 0.697～1.13 mg/L)

最大無作用濃度 NOECb(0-72) : 0.10 mg/L

3) 生長速度の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度 ErC50(24-48) : 2.54 mg/L (95%信頼区間 : 2.32～2.75 mg/L)

最大無作用濃度 NOECr(24-48) : 1.00 mg/L

50%生長阻害濃度 ErC50(24-72) : 2.38 mg/L (95%信頼区間 : 2.17～2.58 mg/L)

最大無作用濃度 NOECr(24-72) : 0.10 mg/L